ガイドラインの構成(案)

ガイドラインの構成案

■技術資料【前回提案】

- 1. 総則
- 2. 能動的運転管理実施状況の整理
- 3. 能動的運転管理で対象とする栄養塩の設定と 増加手法の選択
- 4. 窒素増加運転
- 5. りん増加運転
- 6. 効果の検証方法や海域への影響に関する考え方
- 7. 参考資料
- ■下水放流水に含まれる栄養塩類の能動的 管理のための運転方法に係る手順書(案) 【H27.9公表】
- 1. 総則
- 2. 下水放流水に含まれる栄養塩類の能動的管理のための運転の目的と背景
- 3. 効果発現の対象
- 4. 導入手順
- 5. 本運用
- 6. 運転結果(モニタリング結果)の蓄積・評価と 運転管理への反映
- 7. 参考資料

■ガイドライン【今回提案】

1. 総則

- ○ガイドラインの目的、適用範囲、語句
- 2. 下水放流水に含まれる栄養塩類の能動的管理のための運転
 - ○効果発現の対象
 - ○能動的運転管理の実施状況
 - •導入状況
 - •栄養塩類の具体的増加方法と採用理由
 - •排水基準値と放流水質管理値
 - ・増加運転期の排出実績と特徴(排出実績と排水基準値や水質管理値に対する接近率)
- 3. 導入計画(導入検討)
 - ○導入検討手順(フロー)
 - ○検討項目のチェックリスト(例)

4. 本運用

- ○検討の目的、検討方針
- ○排出特性の指標
 - •T-N排出率、ケルダール窒素除去率
 - •排水基準值接近率、上限管理值接近率
 - ・余剰汚泥への移行量
- 5. 効果の検証方法や海域への影響に関する考え方
- 6. 参考資料